

2021年4月20日

報道関係者各位

株式会社ソラスト

## 「かくれ低栄養状態」を早く見つけて、高齢者の健康管理をサポート ～ネスレ日本株式会社と〈科学的介護〉の実現に向けた共同研究をスタート～

医療事務や介護、保育サービスを提供する株式会社ソラスト(本社：東京都港区／代表取締役社長 CEO：藤河 芳一)は、栄養改善による高齢者の健康維持および疾病罹患リスクの軽減等を目的に、2021年4月12日より、ネスレ日本株式会社 ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー(本社：兵庫県神戸市、カンパニープレジデント：中島 昭広)と共同研究をスタート。科学的介護の実現に向けて、高齢者の栄養改善効果の研究を行い、“フレイル”<sup>(※1)</sup>からの克服を目指します。

昨今、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの高齢者は外出を控え、人と会う機会が減っています。結果、身体機能や認知機能の低下がみられる状態“フレイル”が進み、健康への影響が危惧されています。

そのような中、この研究は、“低栄養”または“低栄養のリスクがある”「かくれ低栄養状態」の高齢者を早く見つけ、管理栄養士の指導のもと、データに基づいた栄養改善指導を行うことで、“フレイル”からの克服を目指すものです。また、さまざまなデータが蓄積されることから、科学的介護の実現にも期待でき、将来的には多くの高齢者の健康維持および疾病罹患リスクの軽減等につながると考えております。



共同研究イメージ

(※1) フレイル…健康と要介護の中間の状態（虚弱状態）を意味します。フレイルは、適切なサポートにより、予防や改善が期待できると言われています。

### 〈ネスレ日本株式会社との共同研究〉について

研究名称：「通所介護施設利用者を対象とした栄養評価Webフォーム（MNA プラス）活用による栄養状態の評価に関する前向き観察研究」

概要：①“低栄養”または“低栄養のリスクがある”ご利用者様を見つける。

→当社グループの通所介護ご利用者様に対して、ネスレ日本株式会社が提供する栄養アセスメントツール「MNA プラス」を活用します。

②“低栄養”または“低栄養のリスクがある”ご利用者様に対して、栄養改善指導を行う。

→管理栄養士<sup>(※2)</sup>指導のもと、栄養補助食品の摂取等を行います。

(※2)管理栄養士…ご利用者様への栄養改善指導は、公益社団法人日本栄養士会認定の「栄養ケア・ステーション」の管理栄養士が行う計画です。

③体重推移や栄養状態を測定しデータを蓄積。栄養改善効果の研究を進めていく。

対象人数：120名

主要評価項目：観察開始後3カ月、6カ月、9カ月及び12カ月の体重変化

※2022年を目途に第一回目の研究成果を発表予定

■本研究はヘルシンキ宣言に基づく倫理的原則に基づき、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」ならびに「個人情報の保護に関する法律及び、関連通知」を遵守し、実施いたします。

以上

**参考資料****【監修者コメント】**

吉田 貞夫先生（医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院 副院長／金城大学 客員教授／医師・医学博士）

外出自粛などにより活動・運動量が低下するなか、シニア世代の低栄養が大きな問題となっています。日本は食糧も豊かなのに、なぜ？と思う方もいるかもしれません。シニア世代では、転倒し、骨折したり、疾患で入院する危険性のある状態の「フレイル」や、筋肉が減少し、歩行や日常生活に支障をきたす「サルコペニア」に注意が必要で、その原因のひとつが低栄養だからです。

普通に食事を摂っている方でも、低栄養の危険性があります。通所サービス利用者の約40%は、低栄養、もしくは低栄養のリスクがあるという報告もあり(※3)、デイサービスで「MNA (Mini Nutritional Assessment)」を使って利用者の栄養状態を把握することはとても有用です。栄養状態に合わせた適切なエネルギー、たんぱく質の摂取と、デイサービスでの適度な運動は、低栄養やフレイル、サルコペニア、さらには免疫力低下を防ぐ対策としても重要であると考えます。

「医療・介護スタッフ向け MNA プラス」は、従来のアンケート用紙で行っていた「MNA」がデジタルツールとして進化したもので、スマートフォン、タブレット端末などが普及した現在、より多くの方にご活用いただけるのではと期待しています。

(※3)…平成25年度長寿医療研究開発費「高齢者の食の自立を守るための口腔と栄養に関する長期介入研究」及び平成25年度老人保健健康増進等事業「介護支援専門員による要介護者等の口腔・栄養状態の把握状況に関する調査研究事業」(東京都健康長寿医療センター研究所)

**「ネスレ日本株式会社 ネスレ ヘルスサイエンス カンパニー」**

世界最大の食品・飲料企業のネスレにおいて、“栄養を通じて、より健康な生活を支援する”ことをミッションとして掲げて活動しているヘルスケアに特化した事業。日本においては、医療・介護現場で30年以上の実績があるブランド「アイソカル」などの栄養補助食品を中心に、人々の健康維持のための栄養管理を推進している。

株式会社ソラストについて ▶ 企業サイト <https://www.solasto.co.jp/>

当社は、約30,000人の従業員を擁し、全国の医療機関から医療事務を受託する「医療関連受託サービス」や在宅系サービスや施設系サービスをトータルに提供する「介護サービス」、認可保育所を中心とした「保育サービス」、そして「教育サービス」を展開しています。2019年度の売上高(連結)は957億円、営業利益は54億円。2030年までに、売上高3,000億円、営業利益200億円を目指しています。

**— 報道関係者のお問い合わせ先 —**

株式会社ソラスト 管理本部 広報課

【TEL】 03-3450-2724 (直通) 【Email】 [koho@solasto.co.jp](mailto:koho@solasto.co.jp)